

の設置マニュアル

第2.3版

 2
 0
 2
 5
 年
 7
 月

 N
 T
 T
 東
 日
 本
 株
 式
 会
 社

1

版数	改定日	主な改訂内容
第1.0版	2020年08月31日	初版
第1.1版	2020年10月29日	CPEタイプ II 提供開始に伴う改定
第1.2版	2021年1月26日	CPE回収キットに関する記載追記
第1.3版	2021年5月31日	・セキュアインターネット接続サービス提供開始に伴う改定 ・モバイル経由でのコントローラアクセスは不可とするため記載削除
第1.4版	2021年9月30日	ビジネスイーサ ワイド接続サービス提供開始に伴う改定
第1.5版	2021年10月29日	ハイエンドタイプ提供開始に伴う改定
第1.6版	2022年1月19日	・コントローラアップデートに伴う画像差し替え ・重要事項(CPEとONUを接続するCPEのポートはGE0/0/0で、 CPEのポートを挿し間違えると故障となる可能性があること)を追記
第1.7版	2022年4月27日	・ひかり電話対応機器との接続に関する記載
第1.8版	2022年6月29日	・ひかり電話重畳(OGW、ビジネスフォン)の提供に伴う修正 ・CPE(タイプ I / II)におけるマウントキット取付手順の追加
第1.9版	2022年9月29日	・ひかり電話重畳におけるCPEタイプ II 向けの提供に伴う修正
第2.0版	2023年3月24日	・ミドルタイプ提供に伴う修正
第2.1版	2023年12月1日	・GUI変更に伴う修正
第2.2版	2024年2月26日	・フレッツ・光クロス対応等に伴う修正
第2.3版	2025年7月1日	・商号変更に伴う修正など

用語	説明
CPE	お客様宅内に設置するルータ。 NTT東日本側から貸与します。
コントローラ	CPEへのconfig設定や状態管理を遠隔で行うシステム。
多要素認証	コントローラのログインID/ログインパスワードに加え、お客さまからのお申し込み時に記載いただいたメール アドレス宛にワンタイムパスワードを送付し認証することで、ログインID/ログインパスワード/ワンタイムパス ワードと多要素で認証し、セキュリティを向上する認証方式。
ZTP	CPEを回線に接続するだけで、CPEにコンフィグ投入がされる動作。
タイプI	IIJ社のSIMカード。
タイプD	NTTドコモ社のSIMカード。
CPE回収キット	CPEをお客様からNTT東日本に返送していただくために、NTT東日本からお客様のCPE設置場所へ送 付する物品。(CPEの故障交換時および廃止時に送付) お客様によりCPEをCPE回収キットに入れ、同梱される指定の宛先に返送いただくためのもの。 「梱包袋」、「ご案内状」、「着払い伝票」の3点で構成される。

CPEの機種について

- ・CPEの機種はタイプ I /タイプ I /ハイエンドタイプ/ミドルタイプの3種類があります
- ・タイプ I: SIM非対応機種、タイプ I: SIM対応機種、ハイエンドタイプ: 高性能機種
- ・CPEの機種により一部作業が異なります
- ・ハイエンドタイプのみフレッツ・光クロスとの接続が可能です

・・・フレッツ回線との接続ポート

タイプ Ι の外観



ハイエンドタイプの外観



タイプⅡの外観



ミドルタイプの外観



※CPEには白いシールを貼っております。故障申告の際に必要となるCPE IDをご記載ください。

主な作業の流れ

主な作業のながれ

・CPE設置作業は以下のフローで実施していきます



タイプⅡを利用する場合の事前準備(1/2)

タイプ I を利用する場合の事前準備(1/2)

・アンテナを取り付けます ・以下の手順を実施してください

付属アンテナの外観





アンテナ取付け箇所にアンテナを取り付けてください





タイプⅡを利用する場合の事前準備(2/2)

タイプ I を利用する場合の事前準備(2/2)

・SIMスロットにSIMを挿入します※SIMサイズはmicroSIMになります ・以下の手順を実施してください

SIMスロットの位置





手順③ スロットにSIMを挿入します ※SIMのタイプにより挿入するスロットが異なります



スロット1(上)	利用なし
スロット0(下)	タイプD、タイプI

ハイエンドタイプかつSIMを利用する場合の事前準備(1/2)

ハイエンドタイプかつSIMを利用する場合の事前準備(1/2)

・SIMスロットにSIMを挿入します※SIMサイズはmicroSIMになります ・以下の手順を実施してください



手順③ スロット0にSIMを挿入します



手順② モジュール側面のネジをゆるめ、蓋を外します



手順④ 手順①-③の逆順でSIMを挿入したモジュールを 元に戻します

ハイエンドタイプかつSIMを利用する場合の事前準備(2/2)

ハイエンドタイプかつSIMを利用する場合の事前準備(2/2)

・アンテナを取り付けます ・以下の手順を実施してください

付属アンテナの外観









ハイエンドタイプかつフレッツ・光クロスを利用する場合の事前準備

・ハイエンドタイプと合わせて送付されているSFPモジュール2個をハイエンドタイプに搭載します



手順①

・赤枠の2ポート(TE0/0/4,0/0/5)にSFPモジュールを搭載します ※TE0/0/4はラベルを下向き、TE0/0/5はラベルを上向き



回線とCPEを接続する方法

・CPEの配線作業を行います ・以下の手順を実施してください ※フレッツ 光ネクストまたはビジネスイーサ ワイドを利用せず、 モバイルのみで利用する場合は本作業はスキップしてください ※ONU以外と接続する場合は次ページ以降を参照してください。

【重要事項】 CPEとONUを接続するCPEのポートは <u>GE0/0/0</u>です。 ※ハイエンドタイプでフレッツ・光クロスを利用する場合 はCPEとONUを接続するポートは<u>TE0/0/5</u>です。 間違えないように接続をお願いいたします。 <u>CPEが故障し交換が必要となる可能性があります。</u>

手順①

CPEのGE0/0/0とフレッツ 光ネクストまたはビジネスイーサ ワイドのONUを 付属のLANケーブルを用いて接続します



CPEの接続方法(HGWの場合)

ひかり電話をご利用頂いているアクセスサービスでManaged SD-WANをご利用される場合、CPEとひかり 電話対応機器との接続が必要となります。接続方法は下記の通りです。他の接続状態での動作保証は致 しかねますのでご了承ください。



【参考】HGWの重畳利用時における設定について

・CPE上部のHGW重畳利用時には設定に制約があります。HGW重畳利用時は、以下の表の各設定項目をご確認ください。

・ISP事業者とIPoE契約がある回線(VNE契約のある回線)はひかり電話重畳不可となります。 ※インターネットブレイクアウト用途でISP契約をしている場合、IPoE契約が付随していないかをご確認お願い 致します

HGW重畳利用時の設定の場合

			オフィス向	けひかり電 活			設定項目]	
カテゴリ	機種名	ひかり 電話	ひかり 電話 オフィス タイプ	ひかり 電話 オフィスA	IPv4 PPPoE	IPv6 PPPoE	セキュリティ、 ファイアウォール (初期値)	ルーティング等 (初期値)	PPPoE ブリッジ (初期値)
HGW	PR-500KI、 PR-500MI	0	-	-			IPv6ファイアウォール ・IPv6ファイアウォール	IPv6ポリシールーティング (IPv6パケットフィルタ設	~ 1 1
	RT-500KI、 RT-500MI	0	-	-			機能の設定変更は利用できません。設定変更を行った場合、通	定) ・IPv6ポリシールーティング 機能の設定変更は利用で	有効 (デフォル ご ト設定で
	RS-500KI、 RS-500MI	O - - 設定 設定 しない しない しない しない		設定 しない	信が出来なくなります。 (HGWデフォルト設	きません。設定変更を行っ あ た場合、通信が出来なくな 是	あれば問 題なし。		
	PR-600KI、 PR-600MI	0	-	-			たてのれば同題なし。 デフォルト設定「有 効」)	します。 (デフォルト設定であれば 問題なし。セキュリティレベ	設定「使用す
	RX-600KI、 RX-600MI	0	-	-				レ設定「標準」・パケットフィ ルタ「空欄」)	3])



【参考】OGWの重畳利用時における設定について

CPE上部のOGW重畳利用時には設定に制約があります。OGW重畳利用時は、以下の表の各設定項目 をご確認ください。

・ISP事業者とIPoE契約がある回線(VNE契約のある回線)はひかり電話重畳不可となります。 ※インターネットブレイクアウト用途でISP契約をしている場合、IPoE契約が付随していないかをご確認お願い 致します

OGW重畳利用時の設定の場合

			オフィス向けで	ひかり電話		-	設定確認		
カテゴリ	機種名	マス向け ひかり電 話	ひかり 電話 オフィス タイプ	ひかり 電話 オフィス A	IPv4 PPPoE	IPv6 PPPoE	セキュリティ、 ファイアウォール等 (初期値)	ルーティング等 (初期値)	PPPoE ブリッジ (初期 値)
OGW	OG 410/810 (Xa,Xiは共通)	-	0	0			■WANIF設定 セキュリティ設定 [v6 セキュリティレベル] (初期店・標準)	 IPv6 ルーティン グルーティング機能 (初期値: 有 か) 	
	OG 420/820 (Xa,Xiは共通)	-	0	0			(初期値:伝卒) ■ IPv6 フィルタリングエントリ (初期値:空欄)	×20) ■ IPv6 スタティック ルーティング送信先 ルーティングテーブル (初期値 : 空 欄)	7 有効
	OG 2300Xi	-	0	0	設定 しない	機能 なし	[ネットワーク設定]-[フィルタリング設定] ■ セキュリティレベル (初期値 : 標準) ■ フィルタリング設定	■IPv6スタティック ルーティング設定 (初期値 : 空欄)	使用 する
	OG 2310Xi	-	0	0			(初期値:有効)		
	VG 430/830	-	-	0				IPv6ブリッジ、PPPの 常に有効な状態。 (WebGUI上設定	oEブリッジは、 E項目なし)
	VG-X	-	-	0			機能なし		
	VG2330X<1>	-	-	0				機能なし	使用 する
	VG2330X<2>	-	-	0					

CPE設置までの手順(6/6)

【参考】ビジネスフォンの重畳利用時における設定について

- ・CPE上部のビジネスフォン重畳利用時には設定に制約があります。ビジネスフォン重畳利用時は、以下の表の各設定項目 をご確認ください。
- ・ISP事業者とIPoE契約がある回線(VNE契約のある回線)はひかり電話重畳不可となります。

※インターネットブレイクアウト用途でISP契約をしている場合、IPoE契約が付随していないかをご確認お願い致します

ビジネスフォン重畳利用時の設定の場合

マス		マス	オフィス向け 設定確認 マス ひかり電話						
カテゴリ	機種名	向け ひかり 電話	ひかり 電話 オフィスタイプ	ひかり 電話 オフィスA	IPv4 PPPoE	IPv6 PPPo E	セキュリティ、 ファイアウォール等 (初期値)	ルーティング等 (初期値)	PPPoE ブリッジ (初期値)
ビジネス フォン	NXSM- 4BRU<2>	0	0	0			機能なし	- 機能なし	
	NXSM- 4BRU<3>	0	0	0		1486-445	 セキュリティ設定 [v6セキュリティレベル] (初期値:標準) [ステートフル・インスペクション] (初期値:有効) [攻撃検出] (初期値:有効) (初期値:有効) 	 IPv6 ルーティング [ダイナミックルーティング機能] (初期値:無効) [スタティックルーティング機能] (初期値:有効) [スタティックルーティングテーブル] (初期値:空 欄) IPv6フィルタリング (初期値:有効) IPv6フィルタリングテーブル(初期値:空欄) 	
	ZXSM-4BRU	0	0	0	設定しない	機能 なし		■IPv6 ルーティング 「スタティックルーティング機能」 (初期値・有効)	有効
	ZXL- 100BRU	0	0	0				[スタティックルーティングテーブル] (初期値:空 欄) ■ IPv6フィルタリング (初期値:有効) IPv6フィルタリングテーブル (初期値:空欄)	
	aA1 Standard	0	0	0			■ルータ関連 [ステートフル・インスペク 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	■ルータ関連 [フィルタルール]	
	aA1 Professional	0	0	0			>ヨン」(初 <u>期</u> 個:有 効) [攻撃検出] (初期値:有効)	(初期102:無効)	

コントローラログインまでの手順(1/7)

CPEの電源起動

・CPEの電源を起動します

・以下の手順を実施してください

手順①

CPEを電源に接続し、電源ボタンをおしてCPEを起動します

タイプ Ι / Ⅱの場合



ハイエンドタイプの場合



※電源は両系利用が推奨ですが、片系のみでも起動可能となります

ミドルタイプの場合



【注意事項】

・電源ケーブルは必ず強く差し込んで下さい(アダプタ部分含む)

- ・電源ケーブルは平坦な場所に置き、重力等の負荷がかからないよう
- にして下さい



(参考) ・①ランプがオレンジ点滅/点灯: CPEが起動中の状態です ・②ランプはユーザ環境によっては点灯しません

確認ポイント

2

①ランプがブルー点灯

②③④ランプが緑点灯していればCPEが正常に動作している状態です ※正常に開通完了するまで約30分かかります



確認ポイント ①ランプがグリーン点灯 ※正常に開通完了するまで約30分かかります



コントローラログインまでの手順(2/7)

CPEの状態確認

・CPEが正常に開通できているかをコントローラから確認します ・CPE下部からはコントローラにアクセスできないため、下記(1)(2)いずれかの構成でPCを接続してください

手順①

以下のような構成でPCを接続します

構成(1)

Managed SD-WANをご利用されている回線とは別のフレッツ 光ネクストのONU下部にPCを接続



構成(2)

ひかり電話対応機器(HGW、OGW、ビジネスフォン)下部にPCを接続 ※ONU配下からOGW/ビジネスフォン(VGシリーズ除く)接続でコントローラへアクセスする場合、 コントローラへのログインURLのドメインを変更する必要があります。詳細については次ページを参照ください。



コントローラログインまでの手順(3/7)

手順2

- ・開通のご案内に記載してあるURLへアクセスします
- ※ブラウザは「Google Chrome」、「Mozilla Firefox」が推奨です、推奨ブラウザ以外では正常に アクセスできない可能性があります
- ※ ONU配下からOGW/ビジネスフォン(VGシリーズ除く)接続でコントローラへアクセスする場合、
- コントローラへのログインURLのドメインを以下に修正してください
- (申込書に記載されているログイン用URLの「~nttnws.jp」を以下に修正)
- -東日本エリアから接続の場合:「~flets-east.jp」に修正
- -西日本エリアから接続の場合:「~cast.flets-west.jp」に修正
- ・以下の画面に遷移するので多要素認証ユーザ名/パスワードを入力する ※ユーザ名/パスワードはお客さまから申込書に記載頂いた情報となります

Managed SD-WAN	
多要素認証 ユーザー名 ●要素認証 パスワード	
 [ログオン]	

コントローラログインまでの手順(4/7)

手順3

・以下の画面に遷移するのでワンタイムパスワードを入力する ※ワンタイムパスワードは申込書に記載頂いたメールアドレスに通知されます

Managed SD-WAN	
F5 Networks	

コントローラログインまでの手順(5/7)

手順④

・以下の画面(コントローラログイン画面)に遷移するのでユーザ名/PWを入力 ※ユーザ名/PWは申込書に記載頂いた情報となります



コントローラログインまでの手順(6/7)

手順5

・左ペインのmonitorからを選択し、以下の画面を表示する

確認ポイント ・今回接続したCPEの「Reachability」が「↑」になっていれば正常です ※CPEの状態がコントローラ上に反映されるまでCPEの電源起動から約10分かかります

Ξ	Cisco SD-WA	AN 💮 Select Resource	e Group• 🕀	All Sites			Devices				(_ ≅ @	
D	evices												
D	evices Colocat	ion Cluster Certificates	Licensing										
	Device Group All	/											
	Devices (12)											එ Export මූ	3
	Q Search Table											∇	
											As of: Nov 10, 2023	05:41 PM	۲ ۲
	Hostname	Device Model	Site ID	System IP	Health 🛈 🕇	Reachability	vSmart Control	BFD	Up Since	CPU Load	Memory Utilization	Action	
	CPE2	C1111-8P	300006342	100.1.49.70	\oslash	\uparrow	1/2	3/3	Nov 07, 2023 01:22 AM	49.46%	—— 70%		
	Router	C1111-8P	200006341	100.1.49.69	\odot	\uparrow	2/2	0/0	Nov 10, 2023 04:19 PM	3.42%	64.1%		
>	CPE4	ISR 1100X 4G (Cisco OS)	300006344	100.1.49.72	\oslash	\uparrow	2/2	3/3	Nov 07, 2023 01:22 AM	2 8.33%	— 35%		

コントローラログインまでの手順(7/7)

手順⑥

・左ペインのConfigurationからDevicesを選択し、以下の画面を表示する

確認ポイント

・今回接続したCPEの「Device Status」が「InSync」になっていれば正常です ※CPEの状態がコントローラ上に反映されるまでCPEの電源起動から約10分かかります ※InSyncとならない場合はコントローラ設定マニュアルの5.1章を参照してください

≡ Cisco SD-WAN	⑦ Select Resource Group▼		Devi	ces			$\bigcirc \equiv \odot \bigcirc$
			WAN Edge L	ist			
Q Search							∇
Change Mode ∨ Upload WA	N Edge List Export Bootstrap Configu	ration Sync Smart Account	Add PAYG WAN Edges				Total Rows: 12 📿 业 🏟
Chassis Number	Tags Hostname 🔺	Site ID Region ID	Mode Device Status	Assigned Config Group	Assigned Template Device M	del Draft Mode	Serial No./Token R
C1111-8P-FGL2605L3VE	Add Tag 👻 CPE2	300006342 -	vManage In Sync		C1111-8P_Default05 C1111-8	Disabled	01586175593371856 re •••
C1111-8PLTELA-FGL2622L2DJ	Add Tag + CPE3	200006343 -	vManage In Sync	-	C1111-8PLTELA_Defa C1111-8	PLTELA Disabled	Running Configuration Local Configuration
ISR1100X-4G-FGL2643LULB	Add Tag 👻 CPE4	300006344 -	vManage In Sync	-	ISR1100X-4G_DS-lite ISR 1100	(4G (Disabled	01 Delete WAN Edge Generate Bootstrap Configuration

CPE設置手順が上手くいかない場合

・症状に応じた対処を実施してください

・合致する症状がない場合/対処しても上手くいかない場合は下記電話番号までご連絡お願い 致します

症状	対処方法
コントローラにアクセスできない	 ・CPE下部にPCを接続していないか →P18参照 ・PCが「IPv6アドレスを自動取得する」の設定になっているか確認する →P25参照 ・推奨のブラウザを利用しているか →P19参照
コントローラ上にCPEが表示されない	 ・CPEが正常に起動していない可能性があります、ランプ状態を確認して下さい →P17参照 ・コントローラ上の表示にCPEが反映されるまで時間がかかることがあるため、数分お待ち頂けると反映されることがあります
CPEが正常に起動していない	・電源ボタンを押し直してCPEの再起動を実施して 下さい →P17参照

上記対処を実施してもCPE開通が上手くいかない際は「NTT東日本 SDWAN故障受付」に 連絡お願い致します(Tel: 0120-088-275)

PCのIPアドレス設定

・コントローラにアクセスするためにはPCのIPアドレスが正しく設定されている必要があります・以下の手順でPCのIPアドレスの設定をご確認ください

手順

コントロールパネル→ネットワークとインター ネット→ネットワークと共有センターから ローカルエリア接続のプロパティを開き、 「IPv6アドレスを自動的に取得する」、 「DNSサーバのアドレスを自動的に取得 する」を選択する

ンターネット プロトコル バージョン (6 (TCP/IPv6)のプロパティ
全般	
ネットワークでこの機能がサポートされている い場合は、ネットワーク管理者に適切な IP	5場合は、IPv6 設定を自動的に取得することができます。サポートされていな v6 設定を問い合わせてください。
◎ IP∨6 アドレスを自動的に取得する(C))
┌─◎ 次の IPv6 アドレスを使う(S):	
IPv6 アドレス(1):	
サブネット ブレフィックスの長さ(U):	
デフォルト ゲートウェイ(D):	
ONS サーバーのアドレスを自動的にし	取得する(B)
	(E):
優先 DNS サーバー(P):	
代替 DNS サーバー(A):	
○終了時に設定を検証する(L)	■詳編設定(V)
	 OK キャンセル

確認ポイント コマンドプロンプトにてipconfigコマンド を入力しIPv6アドレスが取得できてい るか確認する

C:¥Windows¥system32¥cmd.exe

icrosoft Windows [Version 6.1.7601] opyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

:¥Users¥nwse6>ipconfig

Nindows IP 構成

Wireless LAN adapter ワイヤレス ネットワーク接続 5:

メディアの状態......メディアは接続されていません 接続固有の DNS サフィックス:

Wireless LAN adapter ワイヤレス ネットワーク接続 4:

メディアの状態.....メディアは接続されていません 接続固有の DNS サフィックス ...:

′ーサネット アダプター ローカル エリア接続:

接続固有の DNS サフィックス: flets-east_ip

_IPv6 アドレス		: 2408:210:8dca:ct00:61t5:440c:eb87:3547
一時 IPv6 アドレス・・・・・・		: 2408:210:8dca:ct00:/868:389e:6eat:c138
リンクローカル IPv6 アドレス・・		: fe80::61f5:440c:eb87:3547%12
IPv4 アドレス ・・・・・・・・		192.168.1.10
サブネット マスク		255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ		fe80::225:36ff:fe43:2b07%12
		192.168.1.1
		一 与 + 女 女士 。

(参考)モバイル通信の正常性確認方法

フレッツ光ネクスト及びモバイル接続サービスを利用している場合のモバイル通信の正常性確認方法は以下となります

手順

- ・CPEのGE0/0/0のケーブルを抜去する
- ・左ペインのmonitorからnetworkを選択し、以下の画面を表示する 確認ポイント
- ・今回接続したCPEの「Reachability」が「↑」になっていれば正常です

I	E Cisco SD-WA	N 🖓 Select Resource	ce Group - 🕀	All Sites			Devices		△ ≅ ⊘ ₽					
D	evices													
Devices Colocation Cluster Certificates Licensing														
	Device Group All V	/												
	Devices (12)											එ Export ෯		
	Q Search Table											∇		
					_						As of: Nov 10, 202	3 05:41 PM 🛛 📿		
١.	Hostname	Device Model	Site ID	System IP	Health 🛈 个	Reachability	vSmart Control	BFD	Up Since	CPU Load	Memory Utilization	Action		
	CPE2	C1111-8P	300006342	100.1.49.70	\odot	\uparrow	1/2	3/3	Nov 07, 2023 01:22 AM	49.46%	70%			
	Router	C1111-8P	200006341	100.1.49.69	\odot	\uparrow	2/2	0/0	Nov 10, 2023 04:19 PM	3.42%	64.1%			
>	CPE4	ISR 1100X 4G (Cisco OS)	300006344	100.1.49.72	\bigcirc	\uparrow	2/2	3/3	Nov 07, 2023 01:22 AM	a 28.33%	• 35%			

(参考)CPEの故障交換および廃止時のCPE返送方法(タイプ I /タイプ I /ハイエンド/ミドル共通)

(参考) CPEの故障交換および廃止時のCPE返送方法(タイプ I /タイプ I /ハイエンド/ミドル共通)

故障交換および拠点廃止により不要となったCPEの返送方法は以下となります(タイプⅠ/タイプⅡ/ハイエンド/ミドル共通) 手順

・拠点廃止申込から5営業日程度で「CPE回収キット」をCPE設置場所住所宛に配送します。

・CPE回収キットを受領後、「梱包袋」「ご案内状」「着払い伝票」が同梱されていることをご確認いただき、

ご案内状の内容をご参照の上、CPEを返送をしてくださいますようお願いいたします。

※回収キットは他サービスと共通となっております。そのため梱包袋が入っておりますが、梱包袋にはCPEが入らないため、お客様にて段ボールをご準備のうえでご返送ください。

・故障受付窓口での故障交換手配の場合は、新しいCPEの箱に「着払い伝票」が貼付されております。

CPE交換後、新しいCPEが入っていた箱に故障したCPEを入れ「着払い伝票」にて発送願います。

※ハイエンドの場合、SFPモジュールが2個付属しておりますので、必ずSFPモジュールも同梱して返送願います。

注意点(お願い)

・CPE回収キットの発送日から21日以内に返送いただけていない場合、「回収督促状」(返却のご案内書)をハガキで郵送させていただきます。何卒速やかな返送にご協力くださいますようお願いいたします。



(参考)タイプ I / II のラックマウントキット取り付け方法

タイプ I/I ヘラックマウントキットを取り付ける手順は下記となります

手順① ラックマウントキットの構成品を確認します(以下物品が揃っていることを確認します) 必要な工具: No.2ドライバー



(参考)タイプ I / II のラックマウントキット取り付け方法

タイプ I/I ヘラックマウントキットを取り付ける手順は下記となります

手順② CPE側面のネジを8か所外します



(参考)タイプ I / II のラックマウントキット取り付け方法

タイプ I/II ヘラックマウントキットを取り付ける手順は下記となります

手順③ 下記のイメージでCPE側面へマウントキット/ステー(長)/ステー(短)をネジ止めします



(参考)タイプ I / II のラックマウントキット取り付け方法

タイプ I/I へラックマウントキットを取り付ける手順は下記となります

手順④ 下記のようにネジ止めします(8か所)





(参考)タイプ I / II のラックマウントキット取り付け方法

タイプ I/I ヘラックマウントキットを取り付ける手順は下記となります

手順5 完成(下記写真参考) お客様の19インチラックへマウントお願い致します



(参考)ハイエンドタイプのラックマウントキット取り付け方法

(参考)ハイエンドタイプのラックマウントキット取り付け方法

ハイエンドタイプヘラックマウントキットを取り付ける手順は下記となります

付属のラックマウントキット



手順② 赤枠で囲った4ヵ所をネジ止めします



手順①

CPE側面の該当箇所にラックマウントキットを合わせます



手順③ 手順①-②をもう片方の側面へ実施

手順④

お客様用意のラックへマウントお願い致します